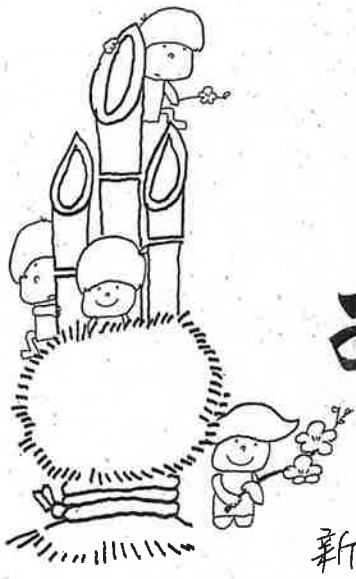
1月の園だより

令和8年 1月
こぐま保育園



あけまして おめでとうございます

令和8年の新春を迎えました。
新しい1年が子どもたちと保護者の皆様にとって幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げます。2026年も「ひとりひとりを見つめる保育」「よく食べ よく寝 よく遊ぶ」を大切にし、ご家庭とつながりながら、子どもたちのために、よい良い保育に努めたいと思います。
本年も何卒、ご理解のほど、よろしくお願い致します。

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
				①	②	③
④	5 保育始め	6 七草摘み	7	8 給食費集金	9	10
⑪	⑫	13	14 ほしぐみ合宿→合同リズム	15	16 安全診断日	17
⑱	19 みんず公開給食	20	21 身体測定 みんず公開給食	22	23 弁当デー 年長クッキング	24
㉕	26 きく公開給食	27 避難訓練	28 きく公開給食	29 ほしぞりあそび	30	31

廃品回収は1/19(月)～23(金)です

今月の弁当デーは23日(金)ですよ!!

―― あくまでも自発性を尊重する ――

遊びは「どうしてもやらなくてはならないこと」ではありません。やってもやらなくてもいい。何をしてもいい。きわめて流動的かつ自由なものです。遊びはただおもしろいからやるのであって、何らかの準備訓練やスキル上達のためにやるものではありません。「何らかの目的でやらされるようになったら遊びではなくなってしまいます。強制して「やらせよう」とするのではなく、あくまでも子どものやりたい気持ち、自主性を尊重しましょう。

最近の子どもたちは「何して遊びたい?」と尋ねても答えが出てこなかったり、「何もない」と言ったりする子もいます。普段、「○○ちゃん、公園行く?」「絵本見る?」などといつも親の方から提示され続けていると、自分で考えることができなくなります。また、「危ないからダメ」「汚いからダメ」と遊びを否定され続けたことから、自分から「遊びたい」と言うことができなくなってしまった子どももいます。私が「関わってほしい」というのは、子どもが自分で意思表示をはっきりしたくなるように、また、自分で考えてアイデアを出したくなるように、自発性をバックアップすることなのです。バックアップのし方は、遊びたくなる「環境作り」です。自然と遊びたくなるモノが用意されているかどうか。環境作りが親や祖父母の腕の見せ所です。

おもちゃは子どもとのコミュニケーションのツールであり、子どものコミュニケーション力を育むツールです。
よりよいおもちゃとよい付き合い方をするカギは、大人が握っているのです。

『遊ぶ力は生きる力』 齋藤 孝 著より

七草について

1月7日は「七草の日」です。無病息災を願って、春の七草を入れた七草粥を食べる日です。お正月で疲れた胃腸を休め、新年の邪気を払う意味合いがあります。今年も子どもたちが七草摘みに出掛け、七草を持ち帰ります。家族みんなで七草粥を囲み、子どもたちに、日本の伝統食を伝えていきたいですね。

七草がゆを作ってみよう

(1) なべに、米1合に対し、水5合を加え、強火で煮ます。煮たってから弱火にし、きざんだだいこん、かぶを加え、20分ほど炊きます。

(2) 米がやわらかく煮えたら、下ゆでした残りの草をきざんで加え、沸騰したら火を止め、ふたをして、5分くらいむらします。

お好みの量の塩をふりかけて、できあがり。

年長の活動について

- そりあそび
  とき: 1月29日(木) 予備日 2月12日(木)
  ところ: 奥出雲町 三井野原スキー場
- 年長クッキング
  とき: 1月23日(金)

自分たちでメニューを考え、買い物に出掛け、調理し、食べ、片付けまで全てを行います。その後、バランスよく食べることの大切さも学びますよ。

お礼

先般のバザーにつきましては、大変お世話になりありがとうございました。
保育園へ寄付していただいた収益は、本の遊具の購入に充てさせてもらいます。

お願い

これから、雪の日には駐車場に融雪剤をまくことがあります。子どもさんが手に触れたり、口に入れたりしないよう、ご注意ください。